

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月08日

計画の名称	東近江市中野地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成31年度 (3年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	東近江市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市の中心部としての賑わいと活力があふれるまちづくり ・子育て・保健環境の充実を核とし、人々が集い活動を行う拠点となる交流施設整備を行い、賑わいの再生を図る。(まちなか交流人口の増加) ・公共施設の適正配置を誘導した市街地整備を進め、好立地を生かした「快適で健康的なまちなか居住」に向けたまちづくりを進める。(市街地の魅力の創出) 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,024	A	1,024	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	八日市駅周辺4商店街の新規出店者数の増加 八日市駅周辺4商店街(本町、大通り、大通り商栄会、ピアシティ)の1年間あたり新規出店者数 八日市駅周辺4商店街(本町、大通り、大通り商栄会、ピアシティ)の1年間あたり新規出店者数(店/年)	0年	年	3年
2	(仮)保健・子育て複合施設(保健センター及び子育て支援センター)利用者 (仮)保健・子育て複合施設(保健センター及び子育て支援センター)の利用者数を計測する。 (仮)保健・子育て複合施設(保健センター及び子育て支援センター)の利用者数を計測する。(人/日)	100人/日	人/日	150人/日
3	ファミリー・サポート・センター会員登録者数 ファミリー・サポート・センター会員登録者数を計測する。 ファミリー・サポート・センター会員登録者数を計測する。(人)	426人	人	520人
4	認定こども園入所者数 認定こども園入所者数を計測する。(人) 認定こども園入所者数を計測する。(人)	224人	人	285人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H29	H30	H31	R02	R03						
		一体的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	東近江市	直接	東近江市	-	-	東近江市中野地区都市再生整備計画事業	道路、地域生活基盤施設、中心拠点誘導施設	東近江市						1,024	1.2	-			
												小計						1,024				
											合計						1,024					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市事業担当部において事後評価を実施。	令和2年度
	公表の方法
	東近江市のホームページに公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ol style="list-style-type: none"> 1 八日市駅周辺4商店街の新規出店数増加につながった。 2 (仮)保健・子育て複合施設(名称:保健子育て複合施設ハピネス)完成により、子どもから高齢者まで切れ目ない支援を実施することが可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	みどりの広場を設置することにより、市民に自然とふれあう憩いの場を提供し、市民相互の交流を図ることが可能となった。
特記事項(今後の方針等)	
<p>街なか居住を推進するとともに、中心市街地内での魅力ある店舗の新規出店を促進する。 市民の健康寿命延伸のため「妊娠・出産・子育て・健康づくり・介護予防」など広く支援を実施し、併せて地域の防災拠点(福祉避難所)となる施設として運営を行っていく。 子育て中の親子が気軽に利用、来館者同士が交流を深める場所、さらには子育ての相談や情報提供など子育て支援機能を併せ持つ施設として提供をしていく。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	3年	八日市駅周辺4商店街(本町、大通り、大通り商栄会、ピアシティ)の1年間あたり新規出店者数
	最終実績値	3年	
2	最終目標値	150人/日	(仮)保健・子育て複合施設(保健センター及び子育て支援センター)の利用者数 子育てコンシェルジュを設置し、子育ての不安や悩みを丁寧に聞き取り相談に応じたり、保健師が、妊娠から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する妊産婦からの様々な相談に応じ、支援を必要とする方が利用できる母子保健サービス等の情報提供を行うとともに、関係機関と協力連携して支援プランの策定等を行うなどの支援に取り組んだため。
	最終実績値	178人/日	
3	最終目標値	520人	ファミリー・サポート・センターの会員登録者数 子育て支援センターが実施する「赤ちゃん広場」で啓発活動を実施したり、会員養成講座を実施し、協力会員、両方会員の登録を推進するなどして、急なニーズに対応できる体制の整備に取り組んだため。
	最終実績値	533人	
4	最終目標値	285人	認定こども園入所者数 園区の設定、募集時に園名に旧園名が入っていたので地域限定意識がはたらき旧園の園児優先といった保護者の誤解等により新園初年度は新規入園希望者が様子を伺い入園しない傾向にあった。
	最終実績値	223人	